

6

病院広報誌

病院広報誌

馬関医心〔2024年新年号～秋号〕

ホームページにてPDF ファイルを公開しています。⇒ shimonoseki.jcho.go.jp/ 病院広報誌 /

馬関医心 QRコード



2024 年新年号



2024 年春号



2024 年夏号



2024 年秋号



レインボウ通信 [2024年4月号～2025年3月号]

▶2024年4月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボウ通信
令和6年4月号

院長からのメッセージ

下関市の皆様、初めまして。前任の山下智省の後を引き継ぎ、本年4月、院長に就任しました長岡国彦（ながおかくにひこ）と申します。地域医療機能推進機構九州地区理事として、新年度から当院の管理部門を一新して、4人の副院長と一緒に地域医療にさらなる貢献を図り、市立市民病院との統合に向けたプロセスをスムーズに進めて、市民の皆様にとって本当に良かったと言ってもらえるような新たな医療提供体制の構築に邁進する所存です。

当院では現在、内科系医師の不足により、これまで担ってきた4病院輪番体制への参加が続いていくことが困難となっています。苦渋の選択ですが、従来の輪番体制から抜け、当院が得意な医療分野に限定した救急医療への貢献を目指すこととしました。しかし、これまで、他の3病院と一緒に下関市の救急・一般医療体制を支える病院として頑張ってきたという自負は持っており、ご迷惑をおかけしますが、今後も当院の役割である「地域の皆様に良質な医療を提供する」ということを忘れずに病院を運営してまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。

昨年、前院長がこの通信で「何も手をつけなければ、未来に根拠を残す。最も大切なことは、この下関に十分かつハイレベルの医療を安定的に供給できる体制を後世に残すことである。」というメッセージを発信いたしました。そのことを第一に考え、院内の結束を図るために、今回退任されたことにはとても重みを感じています。その思いに応えるために、職員全員でさらに取組をしよう、一致団結して努力してまいります。医師会の先方や保健所・救急隊・市・県をはじめとする行政機関の皆様、地域の皆様には引き続き、当院に対するご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。下関は雄断崖の地、暮れから明治にかけて日本を改革した人々が活躍したこの地で、令和の地域医療改革の夢がかなうことを願っています。



院長 長岡 国彦

令和5年度
主な退職者のご報告

令和6年3月をもって下記の職員が退職いたしました。
在職中は大変お世話になりましたことを厚く御礼申し上げます。

山下 智省（院長）
松田 崇史（消化器内科医長）
佐藤 哲也（消化器外科医長）
池川 法子（皮膚科医長）
斎藤 大剛（脳神経外科医長）
藤井 佳恵（臨床研修医）
小坂 湊人（臨床研修医）
次郎丸 光（臨床研修医）
濱永 友花里（臨床研修医）

令和6年度
主な新入職員のご紹介

令和6年4月に新しく採用となった主な職員をご紹介します。
ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

仁志 麻衣子（消化器内科医師）
木下 雅仁（消化器外科医師）
山谷 優明（消化器外科医師）
原 奈津実（皮膚科医師）
中川 雄大（脳神経外科医師）
金井 愛実（臨床研修医）
森田 登樹（臨床研修医）
山下 陸大（臨床研修医）
後藤 太朗（臨床研修医）
山口 幹雄（臨床研修医）

病院統計 令和6年2月

●紹介率 84.9%
●連絡紹介率 150.6%
●平均在院日数 13.2日
●在宅復帰率 96.0%
●MSW相談件数（外来） 28件
（入院） 438件

●老人保健施設 入所者延数（利用率） 1,116人（53.5%）
●通所利用者延数（利用率） 356人（50.6%）
●訪問看護ステーション訪問件数 293件
●健康管理センター受診者数 2,006人
●奇兵隊ネット利用件数 25件

4/15 コーヒーの日
（イチゴモンブランを添えて）
誕生日会
4/24

老健イベント

下関医療センター
公式SNS下関医療センター
2022年報

地域の先生と下関医療センターを結ぶパンフレットを制作しています。完成いたしました。地域の先生にぜひ一冊お配りいたします。地域の先生方の御指導・御協力をぜひお願いさせていただきます。
ご希望の方は
jcho@jcho-nagasaki.jcho.go.jp
までご連絡ください。

▶2024年5月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボウ通信
令和6年5月号

大下 昇 副院長（院長事務代理）のご紹介

経典診療部長 田中 勇剛
（耳鼻咽喉科）

今年度より、大下 昇が副院長および院長事務代理に就任しました。
5月号では、大下副院長のプロフィール・経歴等をご紹介します。

大下 昇 副院長 兼 院長事務代理
（脳神経外科）

プロフィール

- 出身地・出身高校 宇部・宇部高校
- 出身大学 山口大学 昭和63年卒（昭和最後の卒業生）
- 資格 日本脳神経外科学会（専門医・指導医）
日本脳神経血管内治療学会（専門医）
日本脊髄外科学会（認定医）
日本脳卒中学会

診療科の理念

最新の診断機器による的確な診断のもと、可能な限り先端医療を用いて高度な医療を提供いたします。治療に際し分かりやすく説明を行い、多くの方に満足していただける治療を提供いたします。

開業医の皆さんへ一言

30年勤務した病院を市民病院との合併までいい状態で繋げていきたいと考えております。また、院内のマスク着用義務を徐々に緩和していきます。

新任医師の紹介 ○詳細はホームページをご確認ください。

消化器 内科医師 仁志 麻衣子	消化器 外科医師 木下 雅仁	消化器 外科医師 山谷 優明	皮膚科 医師 原 奈津実
下関市を離れるのは初めてで不安な気持ちがあるかもしれませんが、地域医療に貢献したいという思いで、この職に就任いたします。	移らないうちでも多くを学ぶことは必ずやります。2年間はよろしくお願いします。	医療の現場の上で学びたいという思いで、この職に就任いたします。地域医療に貢献したいという思いで、この職に就任いたします。	1年間は、皮膚科領域で「地域医療」に貢献したいという思いで、この職に就任いたします。地域医療に貢献したいという思いで、この職に就任いたします。
脳神経 外科医師 中川 雄大	臨床研修 医 金井 愛実	臨床研修 医 山下 陸大	臨床研修 医 森田 登樹
とにかく一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。	信頼される医師になれるよう、一生懸命頑張ります。2年間はよろしくお願いします。	不慣れながらもやるべきこと、やれることを精一杯頑張ります。よろしくお願いします。	精一杯頑張りたいと思いますので、2年間よろしくお願いします。
臨床研修 医 山口 幹雄	臨床研修 医 後藤 太朗		
わからないことだらけですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。	知らないことも多々あると思いますが、精一杯頑張ります。		

老健イベント

5/14 コーヒーの日
（抹茶モンブランを添えて）
誕生日会
5/16

病院統計 令和6年3月

●紹介率 89.1%
●連絡紹介率 201.5%
●平均在院日数 13.7日
●在宅復帰率 95.8%
●MSW相談件数（外来） 23件
（入院） 448件

●老人保健施設 入所者延数（利用率） 888人（68.2%）
●通所利用者延数（利用率） 376人（50.8%）
●訪問看護ステーション訪問件数 268件
●健康管理センター受診者数 1,063人
●奇兵隊ネット利用件数 19件

下関医療センター
公式SNS下関医療センター
2022年報

地域の先生と下関医療センターを結ぶパンフレットを制作しています。完成いたしました。地域の先生にぜひ一冊お配りいたします。地域の先生方の御指導・御協力をぜひお願いさせていただきます。
ご希望の方は
jcho@jcho-nagasaki.jcho.go.jp
までご連絡ください。

▶ 2024年6月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和6年6月号

西村 拓 副院長のご紹介

今年度より、西村 拓（にしむら たく）が副院長ならびに臨床研修指導部長に就任しました。
6月号では、西村副院長のプロフィール・経歴等をご紹介します。

プロフィール

- 出身地・出身高校
北九州市八幡西区出身
福岡県立東筑高等学校卒業
- 出身大学
山口大学医学部 平成10年卒業
- 資格
日本外科学会（専門医、指導医）
日本消化器外科学会（専門医、指導医）
日本食道学会（食道科認定医）

診療科の理念

〈外科〉
消化器外科疾患を中心に迅速かつ適切な外科治療を提供いたします。内科外科境界領域の疾患、化学療法や免疫療法等もガイドラインに準拠し積極的に対応いたします。本人、家族を含め可能な限りわかりやすく、納得いくまで説明を行い、治療を進めていきます。

〈緩和ケア内科〉
シームレスな治療を提供すべく、全期の終末期患者のサポートを行っています。状況によっては在宅緩和ケア、在宅看取りも行っています。

開業医の皆さんに一言

働き方改革など対応すべき問題は山積しておりますが、可能な限り患者第一の医療を心がけていきたいと思っております。

下関は人口減だけでなく、すでに高齢者人口も減少しています。また、若手医師の山口県内従事医師数は以前の7割程度で推移しており、山口県における医師不足の解消はまだ先の話になると思います。下関における継続可能な医療体制の維持を考えた場合、円滑な病院統合を進める必要があると思います。

老健イベント

6/5 コーヒーの日
（ロールケーキを添えて）

6/21 誕生日会

病院統計 令和6年4月

●紹介率	78.2%	●老人保健施設 入所者延数（利用率）	778人（61.8%）
●逆紹介率	223.3%	●通所利用者延数（利用率）	369人（47.5%）
●平均在院日数	14.2日	●訪問看護ステーション訪問件数	306件
●在宅復帰率	85.7%	●健康管理センター受診者数	936人
●MSW取扱患者件数（外来）	32件	●奇兵隊ネット利用件数	36件
（入院）	441件		

下関医療センター 公式SNS

LINE QRコード：病室からのお知らせ、様々な情報を無料でお届けします。

Facebook QRコード：Facebookでもレインボー通信を配信しています。

下関医療センター 2022年報

当院ホームページのトップページから「病院年報・広報誌」をクリックでもご覧いただけます。

地域の先生方と下関医療センターを結ぶパンフレットを作成しています。完成いたしました。当院の広報誌と一冊に追加いたします。地域の先生方の診療所・クリニックをぜひ紹介してください。

ご希望の方は seisaku@shikoku-jcho.go.jp までご連絡ください。

▶ 2024年7月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和6年7月号

定永 浩 診療部長のご紹介

今年度より、定永 浩（さだなが ひろし）が脳神経外科診療部長に就任しました。
7月号では、定永 浩のプロフィール・経歴等をご紹介します。

プロフィール

- 出身地・出身高校
大分県中津市
父の転勤に伴い中津南高校から東京都立豊多摩高校に編入・卒業
- 出身大学
山口大学 平成2年卒業
- 資格
日本脳神経外科学会（専門医、指導医）
日本脳神経血管内治療学会（脳血栓回収療法実施医）

福島孝徳先生のもとで、約16年間手術をたたき込まれました。脳神経外科診療部長と脳神経・脳卒中センター長、リハビリテーション部長を併任しています。

定永 浩 診療部長
（脳神経外科）

開業医の皆さんに一言

脳神経外科疾患に対して、より適切で最高の治療を患者さんに提供できるようにいたします。市内を含め、県内でも最高の医療を提供できる自信がありますので、患者さんのご紹介をよろしくお願い申し上げます。

老健イベント

7/10 セタ会

7/18 コーヒーの日
（ブルーベリーケーキを添えて）

7/22 誕生日会

病院統計 令和6年5月

●紹介率	87.7%	●老人保健施設 入所者延数（利用率）	778人（61.8%）
●逆紹介率	236.3%	●通所利用者延数（利用率）	369人（47.5%）
●平均在院日数	13.4日	●訪問看護ステーション訪問件数	349件
●在宅復帰率	83.1%	●健康管理センター受診者数	936人
●MSW取扱患者件数（外来）	36件	●奇兵隊ネット利用件数	41件
（入院）	470件		

下関医療センター 公式SNS

LINE QRコード：病室からのお知らせ、様々な情報を無料でお届けします。

Facebook QRコード：Facebookでもレインボー通信を配信しています。

下関医療センター 2022年報

当院ホームページのトップページから「病院年報・広報誌」をクリックでもご覧いただけます。

地域の先生方と下関医療センターを結ぶパンフレットを作成しています。完成いたしました。当院の広報誌と一冊に追加いたします。地域の先生方の診療所・クリニックをぜひ紹介してください。

ご希望の方は seisaku@shikoku-jcho.go.jp までご連絡ください。

▶ 2024年8月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和6年8月号

飯田 武 診療部長のご紹介

8月号では、平成29年より当院で消化器内科の診療部長として勤務している飯田 武（いいたけし）のプロフィール、経歴等をご紹介します。

診療科の理念
提供する最大・最善の消化器内科医療を提供すべく努力しています。

プロフィール
○出身地・出身高校
生まれは愛知県江南市で育ちは神奈川県川崎市、高校は私立駒場東邦（東京都）です。
○出身大学
産業医科大学 平成7年(1995年) 卒
○資格
日本内科学会総合内科専門医、日本消化器学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本栄養治療学会認定医・学術評議員、PEG・在宅医療研究会認定胃瘻造設・管理者、日本PTEG研究会認定医

飯田 武 診療部長（消化器内科）

開業医の皆さんに一言
消化器内科は一時に比べると人数は多くありませんが、先生方や地域の皆様のご期待に沿えるよう努力しています。「おなかの困りごと」はご相談ください。また、胃瘻導入や胃瘻トラブルについてもご相談に応じます。

老健イベント
8/16 コーヒーの日（ショートケーキを添えて）
8/27 誕生日会

病院統計 令和6年6月

●紹介率	97.6%	●老人保健施設 入所者延数(利用率)	748人 (59.4%)
●逆紹介率	167.0%	●通所利用者延数(利用率)	358人 (48.4%)
●平均在院日数	12.6日	●訪問看護ステーション訪問件数	355件
●在宅復帰率	96.0%	●健康管理中心受診者数	1,077人
●MSN取組患者件数(外来)	29件	●奇兵隊ネット利用件数	41件
(入院)	420件		

下関医療センター 公式SNS
LINE QRコード: 病室からのお知らせ、様々な情報を無料でお届けします。
Facebook QRコード: Facebookでもレインボー通信を配信しています。
下関医療センター 2022年報 QRコード: 当院ホームページのトップページから「病院年報・広報誌」をクリックでご覧いただけます。

地域の先生方と下関医療センターを結ぶパンフレットを制作しています。完成いたしました。地域の先生方と下関医療センターに配布いたします。地域の先生方の診療所・クリニックをぜひ紹介してください。ご希望の方は sawamori@shikoku-jcho.go.jp までご連絡ください。

▶ 2024年9月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和6年9月号

布 佳久 診療部長のご紹介

9月号では、平成23年より当院で眼科の診療部長として勤務している布 佳久（ぬの よしひさ）のプロフィール、経歴等をご紹介します。

診療科の理念
的確な診断・丁寧な説明・エビデンスに基づいた治療を心がけています。

プロフィール
○出身地・出身高校
愛媛県新居浜市出身
愛媛県立新居浜高等学校卒業
○出身大学
山口大学医学部 平成8年卒業
○資格
日本眼科学会専門医

布 佳久 診療部長（眼科）

開業医の皆さんに一言
現在、眼科の外来診療は午前中に2～3診体制で行っています。院外からの患者さんの紹介に関しては、コロナ禍以降、病診連携を通しての完全予約制となりました。手術については、白内障手術を中心に、緑内障手術や網膜・硝子体手術を積極的に行っており、年々手術件数が増加しています。今後ともよろしくお願いいたします。

老健イベント
9/9 誕生日会

病院統計 令和6年7月

●紹介率	109.1%	●老人保健施設 入所者延数(利用率)	664人 (51.0%)
●逆紹介率	150.5%	●通所利用者延数(利用率)	344人 (42.3%)
●平均在院日数	12.5日	●訪問看護ステーション訪問件数	337件
●在宅復帰率	95.8%	●健康管理中心受診者数	1,240人
●MSN取組患者件数(外来)	50件	●奇兵隊ネット利用件数	38件
(入院)	500件		

下関医療センター 公式SNS
LINE QRコード: 病室からのお知らせ、様々な情報を無料でお届けします。
Facebook QRコード: Facebookでもレインボー通信を配信しています。
下関医療センター 2022年報 QRコード: 当院ホームページのトップページから「病院年報・広報誌」をクリックでご覧いただけます。

地域の先生方と下関医療センターを結ぶパンフレットを制作しています。完成いたしました。地域の先生方と下関医療センターに配布いたします。地域の先生方の診療所・クリニックをぜひ紹介してください。ご希望の方は sawamori@shikoku-jcho.go.jp までご連絡ください。

▶ 2024年10月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和6年10月号

山口 史朗 診療部長のご紹介

10月号では、平成22年より当院で泌尿器科の診療部長として勤務している山口 史朗（やまぐち しろう）のプロフィール、経歴等をご紹介します。

プロフィール

○出身地・出身高校
宮崎県宮崎市出身 宮崎県立宮崎西高校卒業

○出身大学
山口大学医学部 平成7年卒業 卓球部
弘山先生、国信先生は学生時代に御指導頂いた先輩なので頭が上がりません。
谷門先生（故人）には大変お世話になりました。
山口大学泌尿器科 白石晃司教授は同級生でダブルスを組んでました。白石は鬼でした（笑）

○資格
日本泌尿器科学会（専門医、指導医）
日本透析医学会、日本癌治療学会所属

山口 史朗 診療部長
(泌尿器科)

開業医の皆さんに一言

泌尿器科、透析を私と原宏二医師と二人でやっておりますが、できる限り対応致しますのでご紹介ください。
個人的な目標は老害にならないように、かわいげがあるジジイになることです。
（あだ名は部長と言われていますが・・・笑）

診療科の理念

○泌尿器科

不妊治療以外の泌尿器疾患（排尿障害、尿路感染症、尿路結石、癌など）を扱っております。
手術は、主に内視鏡手術（経尿道的膀胱腫瘍切除：TURB、経尿道的前立腺切除術：TURP、経尿道的尿路結石破砕術：TULなど）、腹腔鏡手術（腎摘除術、腎尿管全摘除術、膀胱全摘除術+回腸導管造設術、副腎摘除術など）を施行しています。
前立腺癌は前立腺生検で診断し、手術症例はロボット補助下前立腺全摘を原則、山口大学に依頼しております。

○腎疾患・透析センター

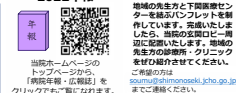
慢性腎臓病や末期腎不全を扱っております。慢性腎臓病の診断に必要な腎生検を行い治療を施行しています。
末期腎不全に対して、療法選択後、血液透析（シャント造設術施行後）、腹膜透析（カテーテル留置後）を施行しています。

本院附属施設である介護老人保健施設および居宅介護支援センターは、令和6年9月末日をもってサービスの提供を終了いたしました。
施設をご利用いただきました地域の皆様や関係施設様につきましては、ご迷惑をおかけしますことを深くお詫言申し上げますとともに、長きにわたるご支援、ご愛顧に心より感謝申し上げます。
今後は地域に必要とされる病院医療の提供に更に貢献してまいりますので、なにとぞご容赦のほどお願い申し上げます。



病院統計 令和6年8月

●紹介率	95.6%	●老人保健施設 入所者延数(利用率)	490人 (37.6%)
●逆紹介率	146.6%	●透析利用者延数(利用率)	275人 (37.2%)
●平均在院日数	13.5日	●訪問看護ステーション訪問件数	253件
●在宅復帰率	95.9%	●健康管理センター受診者数	1,013人
●MSW取扱患者件数(外来)	48件	●奇兵隊ネット利用件数	21件
(入院)	594件		

下関医療センター
公式SNS下関医療センター
2022年報

▶ 2024年11月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和6年11月号

地域連携検討会・交流会を開催しました

10月31日にシーモールパレスにて、地域連携検討会・交流会を開催いたしました。59施設114名の方々にご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。心より感謝申し上げます。

新院長の多大御より、就任のご挨拶と当院の意気込みをお伝えいたしました。また、脳神経外科を代表して大下院長から、血管内治療について報告いたしました。消化器外科藤村秀明部長からは、消化器外科の体制（1名増員）、手術や化学療法といった治療について、緩和ケアについてなど、多岐に渡り活躍していることを報告いたしました。

救急輪番制から撤退いたしました。救急医療は積極的に取り組んでおります。当院にはカレンダーを見ずにご紹介いただけます。皆様のお役に立てよう頑張ります。

文責 耳鼻咽喉科部長・地域連携部部長 田中邦剛



新入職員のご紹介 耳鼻咽喉科 増満 俊喜（ますみつ としき）



11月より耳鼻咽喉科に赴任しました。
下関の医療に貢献できるよう頑張りますので、
どうぞよろしくお願いいたします。

診療科ホットラインのご案内

下記の電話番号におかけいただけますと、担当医師が出来ますので直接ご相談下さい。
受付時間は、月～金の平日8:30～17:00とします。ご利用いただける方は医師のみといたしますので、電話番号の管理をよろしく願っています。

病診連携を通した予約と使い分けですが、

① 紹介する前に専門医と相談したい場合
② 緊急を要する場合

はホットラインをご利用ください。

なお、ご利用方法は①②に限定するものではありません。
ご連絡をお待ちしております。

消化器内科ホットライン

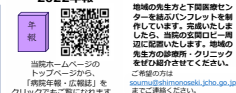
080-9951-3360

脳神経外科ホットライン


080-9958-4698

病院統計 令和6年9月

●紹介率	97.1%	●MSW取扱患者件数(外来)	43件
●逆紹介率	141.9%	(入院)	480件
●平均在院日数	13.8日	●訪問看護ステーション訪問件数	245件
●在宅復帰率	92.8%	●健康管理センター受診者数	1,086人
		●奇兵隊ネット利用件数	30件

下関医療センター
公式SNS下関医療センター
2022年報

▶2024年12月号




JCHO下関医療センター ニュースレター

レインボウ通信


令和6年12月号

赤松 洋子 診療部長のご紹介

12月号では、平成13年より当院で皮膚科の診療部長として勤務している赤松 洋子（あかまつ ようこ）のプロフィール、経歴等をご紹介します。



統括診療部長 田中 邦剛
(耳鼻咽喉科)



赤松 洋子 診療部長
(皮膚科)

プロフィール

- 出身地・出身高校**
北九州市門司区出身 山口県立下関高等学校卒業
- 出身大学**
熊本大学医学部 平成5年卒業
- 資格**
日本皮膚科学会（専門医）
日本形成外科学会
日本痔瘻学会
日本痔瘻学会認定 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター

診療科の理念

「皮膚科にも救急がある」との思いから、適時に対応できるよう、皮膚科常勤医2名、非常勤医2名、研修医やメディカルスタッフとの研修会も行い、時間外も要所を押さえた対応ができるよう、アップデートしています。山口大学、産業医科大学、熊本大学、九州大学と連携を取りながら最速な診療を目指しています。

開業医の皆さんへ一言

病診連携がなくては成立しないため、特に開業医の先生方を頼りにしております。
 アトピー性皮膚炎や乾癬、尋麻疹は近年、研究と薬剤の開発で重症でも著しく軽快できるようになりました。
 高齢になると皮膚悪性腫瘍の発生も増加しますが、皮膚癌は進行すると出血・滲出液・壊瘍に加え、疼痛コントロールが難しいという特性があります。他の疾患と同様、早期治療がご本人だけでなく、ご家族・周囲の方のQOLに大きく響きます。
 診療はご本人・付き添われる方の負担も最小限になるよう配慮してまいりますので
 どうかご相談ください。

診療科ホットラインのご案内

下記の電話番号におかけいただきますと、担当医師が出ますので直接ご相談下さい。
 受付時間は、月～金の平日8:30～17:00とします。ご利用いただける方は医師のみ
 といえますので、電話番号の管理をよろしくお願いいたします。

病診連携を通した予約との使い分けです。

① 紹介する前に専門医と相談した場合
 ② 緊急を要する場合

はホットラインをご利用ください。

なお、ご利用方法は①②に限定するものではありません。
 ご連絡をお待ちしております。

消化器内科ホットライン
080-9951-3360
 脳神経外科ホットライン
080-9958-4698

病院統計 令和6年10月

● 紹介率	96.0%
● 逆紹介率	153.2%
● 平均在院日数	13.1日
● 在宅復帰率	96.4%

● MSW取扱患者数 (外来)	63件
(入院)	561件
● 訪問看護ステーション訪問件数	323件
● 健康管理センター受診者数	1,156人
● 奇兵隊ネット利用件数	33件

**下関医療センター
公式SNS**

病院からのお知らせ、
様々な健康情報を
お届けします。

Facebookでもレイン
ボウカラーを配信して
います。

**下関医療センター
2022年報**

年報

当院ホームページから、
「開院年報」(広報紙)を
クリックしてご覧いただけます。

地域の先方と下関医療センターを結ぶプラットフォームとして、実現いたしました。当院の窓口へ一層のアクセスを促すとともに、地域の先方との連携を促すために、ぜひ活用してください。

ご希望の方は
shounin@nippi-nippon-joho.go.jp
 までご連絡ください。

▶2025年1月号

JCHO下関医療センター ニュースレター


レインボウ通信

令和7年1月号



岩本 浩 医師のご紹介

1月号では、平成29年より当院で総合診療科の医師として勤務している
岩本 浩（いわもと ひろし）の
 プロフィール、経歴等をご紹介します。



統括診療部長 田中 邦剛
（耳鼻咽喉科）



岩本 浩 医師
（総合診療科）

プロフィール

- 出身地・出身高校**
宇部市船木出身
宇部フロンティア大学付属香川高校卒業
- 出身大学**
山口大学医学部卒業
- 資格**
日本プライマリ・ケア連合学会

診療科の概要

総合診療領域では、従来の診療科の枠組みでは対応困難な疾患の診断・治療を病院横断的に行います。岩本浩医師（総合診療科専攻医）が中心となって担っています。

呼吸器外科領域は、森田克彦医師（気管支鏡専門医、呼吸器専門医、呼吸器外科専門医）と県内外からの応援医師のサポートで成り立っています。特に、より高い精度で確定診断が得られるよう創意工夫を行っており、気管支鏡学の領域でその成果を発表し続けています。

医療者の皆さんへ一言

私は下関医療センターで初期研修を受け、そのまま下関医療センターに在籍しております。日々いろいろな患者様と接していますが、総合診療科は特定の疾患だけでなく、全身の疾患を各科の先生と協力しながら、診療しています。調性腸炎を初めとした感染症であったり、救急の患者であったり、あるいは高齢者の診療や在宅医療など幅広く診せていただいております。

私の目標として、「みんなで診られる町医者のような存在」を目指しており、今後も生え育った山口県、なかでも下関の地域医療に奉仕していただくと考えています。患者の疾苦を抱えている患者様や、対応が困難な患者様などいらしたら、ぜひ総合診療科にご紹介いただけますと幸いです。

診療科ホットラインのご案内

下記の電話番号におかけいただけますと、担当医師が出ますので直接ご相談下さい。受付時間は、月～金曜日の8:30～17:00となります。ご利用いただける方は医師のみとなりますので、電話番号の管理をよろしくお願いいたします。

病診連携を通した予約との使い分けですが、

① 紹介を受ける前に専門医と相談した場合は
 ② 緊急を要する場合

はホットラインをご利用ください。

なお、ご利用方法は①②に限定するものではありません。
 ご連絡をお待ちしております。

消化器内科ホットライン
080-4951-3360

脳神経外科ホットライン
080-4958-4698

病院統計 令和6年11月

●紹介統計	98.2%
●逆紹介率	142.2%
●平均在院日数	13.4日
●在宅復帰率	96.2%

●MSW取談患者件数（外来）	31件
	（入院） 521件
●訪問看護ステーション訪問件数	367件
●健康管理センター受診者数	1,091人
●奇兵隊ネット利用件数	28件

下関医療センター 公式SNS

LINE

病状からのお知らせ、
療育に関する相談で
お受けします。

facebook

Facebookでもレイン
ボウな表情を配信して
います。

下関医療センター 2022年報

年報

当病状ホームページの
トップページから、
「2022年報」・「広報誌」を
クリックで閲覧いただけます。

地域の先生方と下関医療センターを結ぶ7つのつなぎを創り作りました。笑顔と心通い合う関係が実現しました。地域の先生方と一緒に関わり、地域に貢献していきます。地域の先生方と一緒に関わり、地域に貢献していきます。

ご報告の場は
shimizu@shimizu-jcho.ac.jp
www.shimizu-jcho.ac.jp

▶ 2025年2月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和7年2月号

田中 邦剛 診療部長のご紹介

2月号では、平成19年より当院の耳鼻咽喉科で勤務している診療部長の田中 邦剛（たなか くによし）のプロフィール、経歴等をご紹介します。

プロフィール

- 耳鼻咽喉科診療部長（統括診療部長）
地域医療連携部長 兼任
- 出身地・出身高校
広島県福山市出身
広島大学附属福山高等学校卒業
- 出身大学
山口大学医学部卒業
- 資格
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会（専門医・指導医）

診療科の理念

以前から鼻副鼻腔手術に重点を置いていますが、近年は嚥下機能評価と嚥下改善手術にも力を入れています。
その他の耳鼻咽喉科領域の疾患も対応しており、めまいや感染症などを要する疾患はいつでも入院できるよう体制を整えています。

開業医の皆さんに一言

年齢を重ねるごとに自分一人では何もできないこと、素晴らしい仲間が助けてくれるからなんとか働けていることを痛感します。私が考える仲間とは当院のスタッフだけではありません。大切な患者様をご紹介いただき、治療後にフォローしてくださる開業医の先生方。自宅に帰れない患者様を受け入れてくださる後方病院の方々。当院では対応できない疾患をカバーしてくださる急性期病院の方々。皆さんが仲間だと思っています。

お困りの際は助けたいので、いつでもご相談ください。地域医療連携部長としてのコメントでした。

医師の異動のお知らせ

脳神経外科部長 志摩 秀広（1/31退職）

在職中は大変お世話になりましたことを厚く御礼申し上げます。

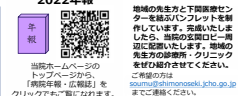
今年3月12日に新下関で開業いたします。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



病院統計 令和6年12月

●紹介率	90.1%	●MSW取扱患者件数（外来）	57件
●逆紹介率	159.3%	●（入院）	511件
●平均在院日数	13.3日	●訪問看護ステーション訪問件数	356件
●在宅復帰率	96.5%	●健康管理センター受診者数	839人
		●奇兵隊ネット利用件数	28件

下関医療センター
公式SNS下関医療センター
2022年報

▶ 2025年3月号

JCHO下関医療センター ニュースレター
レインボー通信
令和7年3月号

佐々木 克巳 診療部長のご紹介

3月号では、平成26年より当院で放射線科の診療部長として勤務している佐々木 克巳（ささき かつみ）のプロフィール、経歴等をご紹介します。

プロフィール

- 出身地・出身高校
愛知県出身 岡崎高校卒業
- 出身大学
山口大学 医学部卒業
- 資格
医学博士
日本医学放射線学会 画像診断専門医
日本核医学会専門医
PET核医学診断認定医
日本医師会産業医

診療科の理念

CT・MRI・RI中心とした画像診断全般を行っています。当院常勤医のいない婦人科や整形外科分野の診療科の画像診断も積極的に検査を行い、迅速に画像診断レポートを作成しています。

開業医の皆さんに一言

近年の画像検査の進歩はめまぐるしく、短時間で非侵襲的に多くの情報が得られる点で、検査・画像枚数は増加の一途をたどっています。日々の日常診療は画像一枚一枚のチェックに明けくれる毎日ですが、そこから得られる新たな情報も多くなっています。その多くの情報の中で重要なものが何で、それに対してどのように対応すべきなのを常々考えながら読影するように心がけています。

担当医師に直接
ご相談いただけます

診療科ホットライン

受付時間：平日 8:30～17:00
ご利用者：医師のみ
（電話番号の管理にご注意ください）

消化器内科

080-9951-3360

次のような場合にホットラインをご利用ください。

- ・紹介する前に専門医と相談したい場合
- ・緊急を要する場合

（これ以外のご利用を制限するものではありません）

ご連絡をお待ちしております。

脳神経外科

080-9958-4698

病院統計 令和7年1月

●紹介率	92.9%	●MSW取扱患者件数（外来）	34件
●逆紹介率	180.1%	●（入院）	628件
●平均在院日数	15.5日	●訪問看護ステーション訪問件数	313件
●在宅復帰率	96.3%	●健康管理センター受診者数	899人
		●奇兵隊ネット利用件数	24件

下関医療センター
公式SNS下関医療センター
2022年報